令和８年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	ふうりんで施設をかざろう！　中学生男女６名参加
2	実施社会福祉協議会	北本市社会福祉協議会
3	協力団体	折り紙のボランティア３名
4	活動年月日	令和８年８月１０日
5	活動場所	特別養護老人ホーム　チェリーヒルズ北本
6	内容	折り紙でふうりんをつくり、施設に飾る
7	活動の様子	

折り紙を使ってふうりんの傘の部分をつくりました。

大人のボランティアの指導により子どもたちが作り方を学び、施設入所者 10 名に教えるボランティアとして活動しました。高齢者と対話しながらふうりんで和みました。









参加者の感想

高齢者の方々と一緒に何かをするということが叶ったので少し緊張してしまいましたけれど、いざやってみると高齢者の皆さんが明るくアットホームな感じで接してくれたのでとても楽しかったです。

最初は、とても緊張していて、不安だったんですけど、ふうりんも上手につくれるようになって、最後は正方形にできるようになったのでとてもうれしかったです。

施設長からのメール　先日は風鈴の折り紙のボランティアについてお世話になり、まことにありがとうございました。玄関に飾ったので写真を２枚お送りします。ゆらゆらと揺れて涼しげです。こうしたレクは職員の十分な人手が確保できず、あきらめることも多いため、ありがたかったです。参加された入所者の中には非常によろこんでいた方もいてよかったです。参加された入所者のご家族にも玄関に飾った風鈴をお見せしてお話ししようと思います。中学生の皆さんには高齢の方の応対は難しかったでしょうが、よい経験になったならいいなと思います。今後ともボランティアなどについてご相談させていただきたく、よろしくお願い申し上げます。